

# 松阪の景気動向

令和元年7月調査結果

当所では、松阪地域の景気動向を的確に把握し、今後の商工会議所事業活動の参考とすることを目的に、毎年2回（1月と7月）景況調査を実施している。今回、7月実施の調査結果がまとまった。

## 調査対象

当所会員事業所から任意抽出した997企業を対象に調査を実施し、回答は400企業、回答率40・1%であった。

## 業種別回答状況

・製造業	22・4%
・建設業	14・8%
・卸売業	8・5%
・小売業	21・5%
・飲食業	5・3%

## 従業員数別回答状況

・サービス業	19・0%
・交通運輸業	8・5%

## ① 現況と今後の見通し

(A) 現況

・0～5人	55・6%
・6～20人	24・8%
・21～50人	11・8%
・51～100人	4・5%
・101人以上	3・0%
・未回答	0・3%

全体では「良い」「やや良い」が16・1%（前回25・3%）、「やや悪い」「悪い」が38・3%（前回35・5%）となり、D1値は△22・2で、前回（△10・2）より12・0ポイント悪化した。

業種別のD1値はサービス業で改善した。一方でサービス業を除く全ての業種で悪化した。

(B) 今後の見通し

全体では「良い」「やや良い」が9・5%（前回15・8%）、「やや悪い」「悪い」が44・8%（前回33・3%）となり、D1値は△35・3で、前回（△17・5）より17・8ポイント悪化した。業種別のD1値は全ての業種で悪化を見通している。

## 現況について

業種	調査時期	良い	やや良い	変わらない	やや悪い	悪い	D1値
製造	R1年7月	3.3	7.8	45.6	30.0	13.3	△32.2
	H31年1月	5.7	17.0	39.6	32.1	5.7	△15.1
建設	R1年7月	1.7	20.3	57.6	16.9	3.4	1.7
	H31年1月	8.1	33.9	46.8	6.5	4.8	30.7
卸売	R1年7月	0.0	17.6	44.1	32.4	5.9	△20.7
	H31年1月	6.7	23.3	40.0	26.7	3.3	0.0
小売	R1年7月	1.2	5.8	40.7	32.6	19.8	△45.4
	H31年1月	4.8	10.8	28.9	32.5	22.9	△39.8
飲食	R1年7月	0.0	23.8	33.3	28.6	14.3	△19.1
	H31年1月	0.0	29.6	29.6	25.9	14.8	△11.1
サービス	R1年7月	0.0	18.4	48.7	22.4	10.5	△14.5
	H31年1月	4.9	12.2	43.9	28.0	11.0	△21.9
交通運輸	R1年7月	5.6	23.5	41.2	20.6	8.8	0.0
	H31年1月	3.0	36.4	45.5	9.1	6.1	24.2
総合計	R1年7月	1.8	14.3	45.8	26.5	11.8	△22.2
	H31年1月	5.2	20.1	39.2	25.1	10.4	△10.2

### ※DI値（現況判断指数）について

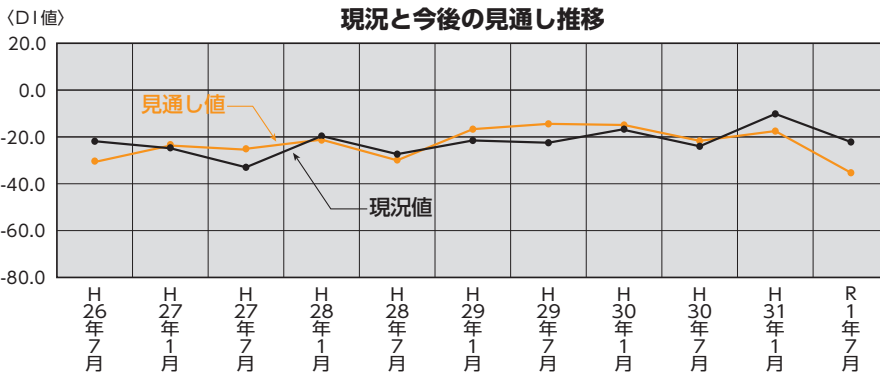
DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての判断の状況を表す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

## 今後の見通し

業種	調査時期	良い	やや良い	変わらない	やや悪い	悪い	わからない	DI値
製造	R1年7月	1.1	7.8	36.7	34.4	13.3	6.7	△38.8
	H31年1月	1.9	16.0	41.5	26.4	7.5	6.6	△16.0
建設	R1年7月	1.7	8.5	50.8	25.4	5.1	8.5	△20.3
	H31年1月	9.7	12.9	41.9	21.0	4.8	9.7	△3.2
卸売	R1年7月	0.0	8.8	38.2	47.1	5.9	0.0	△44.2
	H31年1月	6.7	16.7	36.7	26.7	6.7	6.7	△10.0
小売	R1年7月	0.0	8.1	27.9	34.9	24.4	4.7	△51.2
	H31年1月	0.0	8.4	32.5	26.5	22.9	9.6	△41.0
飲食	R1年7月	0.0	0.0	28.6	38.1	14.3	19.0	△52.4
	H31年1月	0.0	3.7	48.1	22.2	3.7	22.2	△22.2
サービス	R1年7月	1.3	7.9	46.1	22.4	10.5	11.8	△23.7
	H31年1月	3.7	11.0	42.7	23.2	8.5	11.0	△17.0
交通運輸	R1年7月	2.9	17.6	41.2	29.4	8.8	0.0	△17.7
	H31年1月	3.0	18.2	51.5	12.1	3.0	12.1	△6.1
総合計	R1年7月	1.0	8.5	38.8	31.8	13.0	7.0	△35.3
	H31年1月	3.3	12.5	40.9	23.6	9.7	9.9	△17.5



### ② 売上状況と利益状況

#### (A) 売上状況

全体では「増加」「やや増加」が21・1%（前回24・6%）、「やや減少」「減少」が44・1%（前回37・9%）となり、D1値は△23・0で、前回（△13・3）

#### (B) 利益状況

全体では「増加」「やや増加」が14・6%（前回21・5%）、「やや減少」「減少」が44・5%

より9・7ポイント悪化した。業種別のD1値はサービス業で改善した。一方でサービス業を除く全ての業種で悪化した。

### ③ 販売条件・仕入条件

#### (A) 販売条件

全体では「好転」「やや好転」は7・8%（前回9・2%）、「やや悪化」「悪化」は27・8%（前回18・4%）、D1値は△20・0で、前回（△9・2）より10・8ポイント悪化した。業種別のD1値は全ての業種で悪化した。

#### (B) 仕入条件

全体では「好転」「やや好転」は3・8%（前回3・3%）、「やや悪化」「悪化」は26・3%（前回26・5%）となり、D1値は△22・5で、前回（△23・2）とほぼ横ばいとなった。業種別のD1値は小売業、飲食業で改善した。一方で製造業、建設業で悪化し、卸売業、交通運輸業はほぼ横ばいとなった。

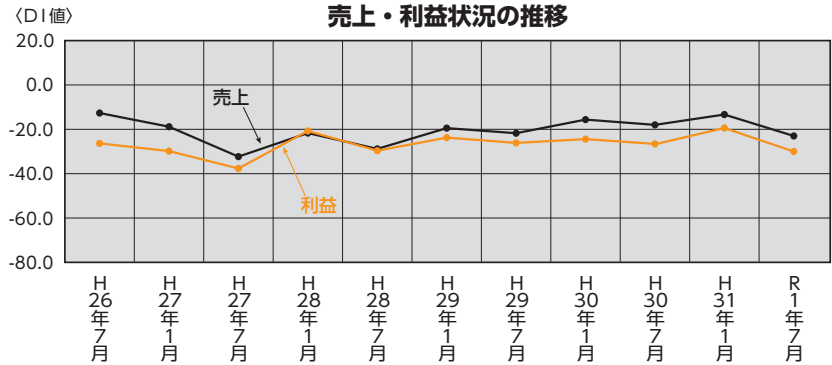
## ④ 借入について

(A) 現状 (図1)  
 回答企業400社のうち、借入を実施した企業は161社、40.3% (前回174社、41.1%)であった。

(B) 予定 (図2)  
 全体では、回答企業400社のうち、借入を予定している企業は87社21.8% (前回74社、17.5%)であった。

(C) 使途予定 (図3)  
 全体では、借入を予定している企業のうち、「運転資金」58.6% (前回59.5%)、「設備資金」は34.5% (前回40.5%)、未回答6.9%であった。

売上・利益状況の推移

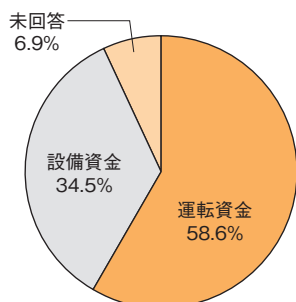


経営上の問題点 (3項目以内複数回答)

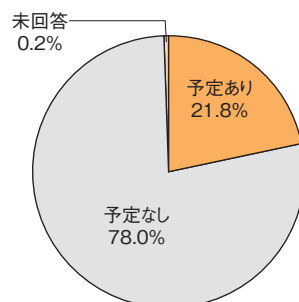
業種	第1位	第2位	第3位
製造	売上・受注の停滞減少 (51.1%)	人手不足 (33.3%)	設備店舗の狭小老朽化 人材育成 (24.4%)
建設	人手不足 (50.8%)	売上・受注の停滞減少 (32.2%)	競争激化 (27.1%)
卸売	売上・受注の停滞減少 人手不足 (44.1%)	競争激化 (32.4%)	人材育成 (26.5%)
小売	売上・受注の停滞減少 (62.8%)	競争激化 (34.9%)	人手不足 (25.6%)
飲食	売上・受注の停滞減少 人手不足 原材料高及び不足 (33.3%)	設備店舗の狭小老朽化 (28.6%)	競争激化 (23.8%)
サービス	競争激化 (34.2%)	人手不足 (32.9%)	売上・受注の停滞減少 (31.6%)
交通運輸	人手不足 (67.6%)	人材育成 (32.4%)	人件費以外の経費増加 (26.5%)
総合	売上・受注の停滞減少 (43.3%)	人手不足 (38.0%)	競争激化 (25.5%)
前回	人手不足 (44.2%)	売上・受注の停滞減少 (35.7%)	人材育成 (28.8%)

※ 3項目以内選択

借入資金の使途予定 (図3)  
 (R1.7~R1.12)



借入の予定 (図2)  
 (R1.7~R1.12)



借入の現状 (図1)  
 (H31.1~R1.6)

